

委員会視察成果報告書

8年 1月20日

犬山市議会議長

議員名 玉置 ゆきや

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	8年 1月19日(月)
(2) 視 察 地	扶桑町
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会 (総務委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	チョイソコ扶桑について 扶桑町は令和4年10月～令和6年9月までチョイソコ扶桑の実証実験を行ない、令和6年10月より本格運行を始めた。 目的は、高齢者の外出支援・促進、町民の生活に必要な移動手段の確保となっている。 事業主体は扶桑町、システム提供は株式会社アイシン、運行主体は犬山タクシーとなっている。アイシンがシステムを提供すると共にスポンサー獲得やイベントづくり、コールセンターを担っている。 扶桑町内の停留所間1乗車であれば一般300円、小学生・高齢者(65歳以上)・障害者及び介助者1名200円。江南厚生病院1乗車は一般800円、小学生・高齢者(65歳以上)・障害者及び介助者1名500円となっている。受付は、ネットと電話で利用希望の30分前から1週間先までとなっているが、午前中は予約が直ぐに埋まる。
(5) 犬 山 市 に 対する提言	当市は、わん丸君バスを定期路線で運行しているが、利用者が多い路線、少ない路線に差がある、またドライバー不足により減便をしなければならない状況にある。従って現状のままでは市民のニーズに答えられないと思われる。現状のバスと、チョイソコの良い所を使って、新たな地域公共交通を考えなければならないと考えます。

